



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL http://www.sakura-rubber.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,677	7.7	407	△28.2	421	△22.1	299	△13.4
29年3月期第3四半期	6,200	△10.3	567	8.6	540	1.8	345	△18.2

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 352百万円(△11.8%) 29年3月期第3四半期 399百万円(△8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	30.42	—
29年3月期第3四半期	35.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	12,860	6,221	48.4
29年3月期	13,025	5,918	45.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 6,221百万円 29年3月期 5,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年 3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年 3月期	—	0.00	—	—	—
30年 3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	4.0	900	△4.8	860	△5.5	530	△6.4	53.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	10,120,000株	29年3月期	10,120,000株
② 期末自己株式数	280,243株	29年3月期	279,095株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	9,840,363株	29年3月期3Q	9,843,423株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ

「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書(第3四半期連結累計期間)	5
四半期連結包括利益計算書(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善とともに内需は底堅く、世界経済の回復から輸出も増加しており、企業の生産活動と設備投資も堅調に推移し、緩やかな回復基調にあります。一方、国内では人手不足感の高止まり、海外では各国の政策動向や新興国経済の減速懸念、資源価格や素材価格の上昇など先行きに慎重さを求められる状況が続いております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、引き続き国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、新事業の展開、既存事業の掘り起しなどの積極的な営業活動と、付加価値の高い製品の企画・開発、一層のコスト削減活動及び生産効率の向上などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は66億7千7百万円（前年同期比7.7%増）、営業利益4億7百万円（前年同期比28.2%減）、経常利益4億2千1百万円（前年同期比22.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億9千9百万円（前年同期比13.4%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

＜消防・防災事業＞

消防用ホースの販売が減少したものの、防災資機材やテロ対策資機材の販売が増加したことにより、売上高28億2千2百万円（前年同期比28.1%増）、セグメント利益（営業利益）は1千6百万円（前年同期は2千1百万円のセグメント損失）となりました。

＜航空・宇宙、工業用品事業＞

航空・宇宙部門では、航空や宇宙に係わる開発プロジェクトへの参画や民需用ゴム製品の販売が堅調に推移しております。工業用品部門では、金型関連は堅調だったものの、タンクシールは交換需要が大幅に減少しており販売減となりました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は34億9千2百万円（前年同期比3.8%減）、セグメント利益（営業利益）は5億2千7百万円（前年同期比25.0%減）となりました。

＜不動産賃貸事業＞

売上高は3億6千2百万円（前年同期比1.5%減）、セグメント利益（営業利益）は修繕費の増加により7千8百万円（前年同期比22.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間における流動資産は87億4千5百万円（前連結会計年度末比1億1千7百万円減）となりました。主として、現金及び預金が3億円、たな卸資産が5億1千3百万円それぞれ増加した一方、売上債権回収により受取手形及び売掛金が9億8千6百万円減少したことによるものです。また、固定資産は41億1千5百万円（前連結会計年度末比4千8百万円減）となりました。主として、有形固定資産の償却による減少です。

この結果、資産合計は128億6千万円（前連結会計年度末比1億6千5百万円減）となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間における流動負債は46億1千8百万円（前連結会計年度末比2億4千1百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が2億3百万円、未払法人税等が1億8千9百万円それぞれ減少したことによるものです。また、固定負債は社債及び長期借入金が1億5千6百万円減少し、20億2千万円（前連結会計年度末比2億2千6百万円減）となりました。

この結果、負債合計は66億3千9百万円（前連結会計年度末比4億6千8百万円減）となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間における純資産は62億2千1百万円（前連結会計年度末比3億2百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益2億9千9百万円による増加と剰余金の処分4千9百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成29年5月11日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,192,467	2,493,266
受取手形及び売掛金	4,207,647	3,221,341
商品及び製品	76,636	183,561
半製品	527,276	566,635
仕掛品	1,083,067	1,396,799
原材料及び貯蔵品	617,421	671,047
その他	162,303	215,944
貸倒引当金	△4,563	△3,532
流動資産合計	8,862,257	8,745,063
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,848,499	1,800,356
土地	1,300,491	1,300,491
その他（純額）	456,358	421,255
有形固定資産合計	3,605,349	3,522,103
無形固定資産	14,987	13,757
投資その他の資産		
投資有価証券	283,593	331,233
その他	259,858	248,679
貸倒引当金	△238	△238
投資その他の資産合計	543,212	579,673
固定資産合計	4,163,549	4,115,534
資産合計	13,025,807	12,860,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,415,708	1,211,792
短期借入金	1,320,000	1,480,000
1年内償還予定の社債	36,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	742,235	771,729
未払法人税等	196,472	6,854
賞与引当金	247,604	122,579
役員賞与引当金	83,000	60,000
その他	819,257	745,511
流動負債合計	4,860,278	4,618,466
固定負債		
社債	200,000	—
長期借入金	961,089	1,005,060
役員退職慰労引当金	250,361	195,387
退職給付に係る負債	536,592	531,625
資産除去債務	11,467	11,665
その他	287,534	277,018
固定負債合計	2,247,044	2,020,756
負債合計	7,107,322	6,639,223
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	5,317,604	5,567,769
自己株式	△84,963	△85,477
株主資本合計	6,024,071	6,273,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,666	119,857
退職給付に係る調整累計額	△193,253	△172,205
その他の包括利益累計額合計	△105,587	△52,348
純資産合計	5,918,484	6,221,374
負債純資産合計	13,025,807	12,860,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,200,484	6,677,690
売上原価	4,392,989	4,928,753
売上総利益	1,807,494	1,748,937
販売費及び一般管理費	1,239,609	1,341,175
営業利益	567,885	407,761
営業外収益		
受取利息	48	33
受取配当金	6,711	7,825
受取地代家賃	8,158	8,463
保険返戻金	-	29,954
貸倒引当金戻入額	949	1,031
その他	3,269	7,747
営業外収益合計	19,137	55,054
営業外費用		
支払利息	37,151	33,885
社債利息	1,770	1,315
為替差損	538	419
その他	7,230	6,093
営業外費用合計	46,691	41,713
経常利益	540,331	421,103
特別利益		
固定資産売却益	4,160	12
投資有価証券売却益	165	24,164
特別利益合計	4,326	24,176
特別損失		
固定資産除却損	1,419	1,767
特別損失合計	1,419	1,767
税金等調整前四半期純利益	543,237	443,512
法人税、住民税及び事業税	158,263	101,213
法人税等調整額	39,417	42,929
法人税等合計	197,681	144,142
四半期純利益	345,555	299,370
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	345,555	299,370

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	345,555	299,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,013	32,190
退職給付に係る調整額	18,182	21,047
その他の包括利益合計	54,196	53,238
四半期包括利益	399,752	352,608
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399,752	352,608
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,203,085	3,629,262	368,136	6,200,484	—	6,200,484
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	5,844	5,844	△5,844	—
計	2,203,085	3,629,262	373,980	6,206,328	△5,844	6,200,484
セグメント利益又は損失(△)	△21,335	703,088	101,188	782,942	△215,056	567,885

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△215,056千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,822,417	3,492,770	362,502	6,677,690	—	6,677,690
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6,066	6,066	△6,066	—
計	2,822,417	3,492,770	368,568	6,683,756	△6,066	6,677,690
セグメント利益	16,127	527,193	78,150	621,470	△213,709	407,761

(注) 1 セグメント利益の調整額△213,709千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。